

彦根市教育委員会会議録

会議の日	令和8年4月21日(火)
会議場所	彦根市役所本庁舎5-1会議室、5-2会議室
出席委員等 5人中 5人出席	教育長 西嶋 良年 教育長職務代理者 田附 孝子 委員 小松 照明 委員 本田 啓子 委員 永濱 隆
出席職員 (説明員)	教育部長 小島 久喜 こども家庭部長 前川 昌敏 教育部次長(教育総務課長) 清水 智子 こども家庭部次長(幼児課長) 平野 敦也 副参事(図書館長、新図書館整備推進室長) 久保田 雄介 副参事(博物館副館長) 林 善和 副参事(博物館管理課長) 都築 養子 博物館学芸史料課長 高木 文恵 学校教育課長 小坂 英司 学校教育課主幹 白髭 英之 学校ICT推進課長 野杏溪 守 学校支援・人権・いじめ対策課長 小磯 浩司 生涯学習課長 西川 真由美 生涯学習課主幹 川添 義夫 学校給食センター所長 今井 和宏 広野教育集会所長 中江 淳展
会議次第	<p>1 開 会 午後1時30分</p> <p>2 議 題 内 容 別添のとおり</p> <p>議案第23号 彦根市特別支援教育推進委員会委員の委嘱について (学校教育課)</p> <p>議案第24号 彦根市地域スポーツ・文化クラブ活動整備推進協議会委員の委嘱および任命について (学校教育課)</p> <p>議案第25号 彦根市社会教育委員および彦根市公民館運営審議会委員の委嘱について (生涯学習課)</p> <p>議案第26号 令和8年度彦根市コミュニティ・スクール(学校運営協議会)推進事業の学校運営協議会委員の任命に係る臨時代理の承認について (生涯学習課)</p> <p>3 その他 内 容 別添のとおり</p> <p>4 閉 会 午後2時15分</p>

1 開 会

教育長 ただ今から教育委員会会議を開会します。

本日提案している議題は、4件です。

本日の議事の進行につきましては、「教育長報告」のあと、2件の報告事項を説明させていただきます。その後、議案第23号から議案第26号までの審議をいただきます。その後、「次第5 各所属の取組事項等について」の質疑を行い、「次第6 その他」で教育委員会の所管事項について、委員からのご質問をいただきます。

本日の議事進行につきまして、ご異議はありませんか。

各委員 なし。

教育長 それでは、私から「教育長報告」をさせていただきます。

3月27日金曜日、令和7年度彦根市人権教育推進委員会を人権・福祉交流会館で開催しましたので、出席をしました。

3月31日火曜日、退職者等辞令交付式を本庁にて行い、出席をしました。

4月1日水曜日、人事異動に伴う辞令交付式を本庁で行い、出席をしました。午後から、年度始め式が本庁で開催されましたので、参加をしました。

4月2日木曜日、校園長・教頭合同会議を南地区公民館で開催しましたので、教育委員の皆さんと共に出席をしました。

4月3日金曜日、滋賀県庁および人権センターに、あいさつ回りに行きました。

4月5日日曜日、彦根市スポーツ協会創設80周年記念式典がプロシードアリーナ HIKONEで開催されましたので、出席をしました。

4月6日月曜日、教育支援教室、教育相談事業スーパーバイザー委嘱式を本庁で行いましたので、出席をしました。

4月9日木曜日、護国神社前にて「春の全国交通安全運動」街頭啓発に参加をしました。

4月10日金曜日から13日月曜日にかけて、新任校長校の学校訪問を行いました。該当校は、城北小学校、稲枝東小学校、稲枝西小学校、中央中学校、稲枝中学校になります。

4月14日火曜日、第1回地区公民館長会議を本庁で開催しましたので、出席をしました。午後から、県教育行政重点施策説明会・研修会が滋賀県庁東館で開催されましたので、教育委員の皆さんと出席をしました。

4月16日木曜日、彦根市青年教員研修(1部)第1回全員研修会を本庁で開催し、講話を行

いました。

4月18日土曜日、彦根市PTA連絡協議会定期総会が南地区公民館で開催されましたので、出席をしました。

4月20日月曜日、平和堂・竹山建設・滋賀レイクスターズさんからバスケットボールを寄贈していただきましたので、本庁で贈呈式を行いました。

本日21日火曜日、4月の教育委員会会議となっています。

報告は以上です。何かご質問やご意見がありましたらお願いします。

各委員 なし。

2 前回会議録の承認

3 報告事項

教育長 次第3「報告事項」に入らせていただきます。

「令和8年度児童・生徒数について」報告をお願いします。

学校教育課長から報告がありました。

教育長 次に、第20回「舟橋聖一文学賞」および第38回「舟橋聖一顕彰青年文学賞」作品募集について報告をお願いします。

図書館長から報告がありました。

小松委員 この事業にかかる費用については、舟橋聖一の基金がメインだったと思いますが、それ以外に彦根市の財政負担はどれぐらいありますか。

図書館長 この事業の原資は、舟橋家から寄附をいただいた寄付金を基金として、これまで事業を行っていたわけですが、令和4年度に基金が枯渇しています。令和5年度から、市の一般財源で実施をしまして、そこから事業の縮小を図り、令和8年度当初予算は、190万2,000円となっています。

4 議題

議案第23号 彦根市特別支援教育推進委員会委員の委嘱について

学校教育課長から説明がありました。

小松委員 特別支援が必要な児童生徒数は、対前年度と比較して増えているのですか。

学校教育課長 前年度より数は増えています。

小松委員 昨年度と比較して、対象となる児童生徒数が増えているということですが、増えたことに対して、この委員会の組織や役割が変わっている部分はあるのでしょうか。

学校教育課長 委員会には相談部と啓発部がありまして、基本的には、相談部、啓発部とも引き続き前年度から同じことをしていますが、相談部においては、就学相談において対象児童生徒の望ましい就学先を答申するために、複数のグループで組織をして、答申を図っていくこととなります。啓発部においては、年間で行っている特別支援教育の担当者会とか、中学校ブロックでの研修会、あるいは校内研修会などでの研修を通して広く周知啓発をしていくなど、各委員に役割をお願いしているところです。

議案第 23 号は原案のとおり承認されました。

議案第 24 号 彦根市地域スポーツ・文化クラブ活動整備推進協議会委員の委嘱および任命について

学校教育課長から説明がありました。

小松委員 中学校部活動の地域移行を国が積極的にやっという姿勢はわかりますが、各市町は指導者をどうするか、その費用をどうするか、そういった課題が残っています。それらの課題に対して、この協議会の役割は、従来と違う形とか、新たに組織を作るとか、取り組みが反映される組織になっているのでしょうか。

学校教育課長 各市町の状況を見ていますと、なかなか地域展開が思いほかに進んでいないと聞いています。本市においては、昨年 12 月に、令和 9 年 8 月以降は休日の部活動を地域展開すると周知をすでにしてしています。このことを踏まえて、令和 8 年度当初予算では統括コーディネーターを 1 名配置し、すでにスポーツ協会への業務委託も行っています。この統括コーディネーターを核として、学校、行政、地域クラブのハブとしての活動基盤を構築していくこととなります。さらに、既存団体である様々な競技団体へのアプローチと受け皿の整備もお願いする予定をしています。加えて、費用面についても、予算を令和 8 年度当初予算で計上していますので、1 名分については確実に業務について執行していくこととしています。

議案第 24 号は原案のとおり承認されました。

議案第 25 号 彦根市社会教育委員および彦根市公民館運営審議会委員の委嘱について

生涯学習課主幹から説明がありました。

議案第 25 号は原案のとおり承認されました。

議案第 26 号 令和 8 年度彦根市コミュニティ・スクール(学校運営協議会)推進事業の学校運営協議会委員の任命に係る臨時代理の承認について

生涯学習課主幹から説明がありました。

本田委員 各学校で委員数は 20 人以内ということだったのですが、学校の規模や役割分担によって、それぞれの学校が主体的に委員を選んでいるわけですね。学校によって、学校関係者がすごく多いところ、例えば教務が 3 人も入っているところとか、それは学校の事情や判断によるという理解でよいのでしょうか。

生涯学習課主幹 彦根市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則では、校長が委員の任命に関する意見を教育委員会に申し出ることができるという規定になっています。教育委員会としては、多様な立場の方々を選出するというのをベースに、園から中学校までの縦の繋がりと、地域、住民、保護者、関係団体等の横の繋がりのバランスを意識して選出することを、学校運営会議の手引きで各学校に示して働きかけているところです。そういった中で少しずつ実現できていると感じているところですが、校長が任命に関する意見を申し出るという形になっていますので、現在、このような委員構成になっているところです。引き続き、その働きかけは、昨日の教頭会でも来年度に向けて教頭先生にお願いをしたところですので、方向が変わっていくのではないかと考えているところです。

小松委員 この委員名簿を見ると、構成が全部委員となっています。協議会の中には委員長がいると思いますが、会長、副会長がわかるものもあった方がよいと思います。

生涯学習課主幹 会長、副会長など、この運営協議会には役職があります。それらはそれぞれの協議会の会則によって、互選をすることになっています。その互選を行う会議が、第 1 回の運営協議会になり、4 月末までにすべての学校で学校運営協議会の第 1 回目を終了する予定ですので、その時点で集約をして、会長、副会長等が入った名簿を示したいと思います。

議案第 26 号は原案のとおり承認されました。

5 各所属の取組事項等について

小松委員 学校教育課の(7)全国学力・学習状況調査ですが、この全国学力調査は、自治体によって実施する日は違うのですか。また、文部科学省(CBT)システムによるオンラインは、今回が初めてになるのでしょうか。

学校教育課長 実施日については、文部科学省が基準日を指定しています。それが今回は、4月23日になっています。本市でも、4月23日の基準日に受験がかなわない中学校もあります。校外学習の関係があり、校外学習は2年前の中学1年生の段階で、すでにこの日が確定されている状況です。令和8年度の全国学力・学習状況調査が4月23日と後からわかり、重複してしまったことから、2校については後日、4月28日、4月30日に代替での受験をしてもらうことになっています。それから、文部科学省システムによるテストですが、昨年度からこのCBT、コンピューターベーステストというところで、子ども達の児童生徒用端末を活用したオンラインによる回答が進められています。令和9年度には、今回紙で実施している国語、算数・数学のペーパーテストが、こちらもすべてコンピューター、学習者用端末に変わってくるということで、順次、段階を経て令和9年度を迎えていくこととなります。今年度は、紙での調査が国語と算数・数学、それからコンピューターによる回答が、児童生徒質問調査及び中学校英語になってきているという状況です。

小松委員 学校 ICT 推進課の(2)令和7年度学習者用端末等の ICT 活用アンケートの実施(教職員、児童生徒)は、いつ実施をしたのですか。アンケートは全員を対象に実施しているのか、抜き取った一部のメンバーなのか、そのアンケート結果の集計結果はいつごろ出てくるのか、それを教えてください。

学校 ICT 推進課長 実施日ですが、児童生徒そして教職員に対して、今年の2月から3月にかけて実施しています。実施方法は、学習用端末を用いてFormsで実施をしているのと、小学校3年生から中学校3年まで全員対象として実施しています。アンケートの結果は、今集計を進めていますので、できる限り早く、5月にはお示しできたらと考えています。

田附職務代理者 図書館の(2)英語でおはなし会は、どういう形で実施しているのですか。

図書館長 冬場のクリスマス時期に1回、3月に1回、合計2回実施しています。英語で話をしてもらい講師に謝礼を払って来てもらって、英語のクリスマス絵本の読み聞かせをしたり、手遊びをしたり、親子で参加してもらい内容です。第1回目も第2回目も予約の段階でいっぱいとなり、終了となりました。

田附職務代理者 取組実践をまとめた冊子の中に、公開保育や公開授業が載っていたのですが、

それに教育委員も参加してもよいのでしょうか。

幼児課長 公開保育や公開授業について、要望がありましたら、参加していただくことは可能です。幼児課まで連絡をいただいたら、調整をさせていただきます。

6 その他

各委員 なし。

教育長 以上で本日の会議を閉会します。

5月の会議は、5月28日木曜日、午後1時30分から本庁舎5階5-1、5-2会議室で開催します。皆さんお疲れ様でした。